



かしきのすゝめ方

あなたは、会議の進め方にどれくらい気を配っていますか？ あなたは、会議において、"いい参加者"でしょうか？

会議の進め方や、会議での発言の仕方、会議にはどのように臨めばいいか、といった会議でのルールを知る機会は、ありそうでないもの。

「会議に出席する機会は多いけど、会議でのルールって学んだこと無いな～。」

ひょっとするとそんな方が多いかもしれませんね。

今回は、知っているようで知らない会議のルールや心得をお伝えしていきます。

【1】時間を守る ~人の時間を奪わない。遅刻は厳禁!~

自分が10分遅刻して、10人の人が開始を遅らせて待っていたとします。自分からみれば「10分遅れただけ」かも知れませんが、10分×10人=100分の時間を奪ったことになります。たとえ1分でも遅刻は遅刻。時間厳守で会議に臨みましょう。



【2】進行の心得

- 会議終了時間を決めておくー各議案にどれだけの時間を使うのか、あらかじめしっかりと決めておきましょう。
- 広く参加者全員から発言を求めるー特定の人だけが発言する事がないよう、全員から広く意見を求めましょう。
- 発言はしっかりと聞くー発言者がどういう意図で意見を言っているのかに耳を傾け、その内容がわかりにくい場合は、確認したり補足したりするようにしましょう。
- 各議案の最後には、合意事項の確認をするー各議案の最後には、決まったことを確認し、参加者に伝えるようにしましょう。

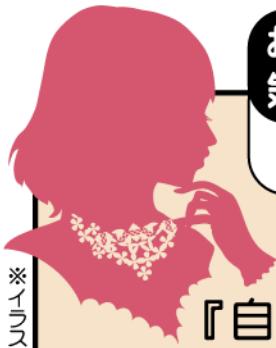
【3】参加者の心得

- はっきりと発言するー参加者全員に聞こえるよう、はっきりと発言しましょう。
- 的外れな意見を言わないー今、話し合っていることに沿う意見かどうか考えて発言しましょう。
- 個人の中傷はしないー会議は、個人を攻撃、非難する場ではありません。感情的にならずに、建設的な議論をするようにしましょう。
- 隣のメンバーとこそぞ話をしないー発言している人にも、他の参加者にも迷惑です。
- 発言は手短にーだらだらと発言した挙句、結局何を言っているのかわからない、そんなことの無いよう、結論から先に述べ、理由を後に説明し、手短に発言しましょう。
- 組織全体の観点から発言するー自分本位な発言は避け、全体的な観点から発言するようにしましょう。
- 最初から最後まで、しっかり参加するーなるべく中座しないようにしましょう。



当たり前のことばかりだと思われるかもしれません、きちんとできているでしょうか？ 参加する人全員が、会議の目的や落とし所をしっかりと把握し、それに向かって建設的な議論をすることが大事です。

市民活動にも会議はつきもの。理事会や各委員会など「今日の会議は、いい会議だったね。」会議の参加者全員が、そう実感できるようになることを心から願います。



お嬢様の
気まぐれエッセイ

マドモアゼルはるみの 『素敵な午後は ミルクティーと一緒に❤』

第2回

『自然体の美しさ』

※イラストは、あくまでイメージです。

このたび、記念すべき「OSANPO～2歩目～」を発刊することができました。みなさまお読みいただけましたでしょうか？

今回、私も取材に参加させてもらい、その中で、女性がイキイキと活動している団体さんも多いなあと感じました。

一生懸命に自分の生き方をみつけていたというよりも、「自然体」で自分の好きなことや趣味を活かし、まわりと「幸せ感」を共有している生き方。…これは、かなり魅力的だと思いました。

特に「自然体」で楽しめるってところが、すごく良い！

実はそう思った理由は、長い間私の心の中で「男らしさ・女らしさを大切にする生き方」VS「男女平等の視点で“個”を大切にする生き方」というカンジで、価値観同士が葛藤し続けていたからでした。

もちろん、どちらの生き方も正解な気がするし、それぞれ大切な部分があると思います。

結局、どちらも失ってはいけないのでは？…と思いながらも、今回の取材を通して、心のどこかで両方とも「美しくない」と感じている自分に気がついたのです。

もちろん「美しさ」のモノサシは、ひとりひとり別々のものでしょう。研ぎ澄まされた「美」もあれば、暖かく包み込むような「美」もある。

ただ、今の私には「こうあるべき！」みたいに価値観や理念を無理に意識しすぎる生き方は、あまり「美しくない」ように思えました。

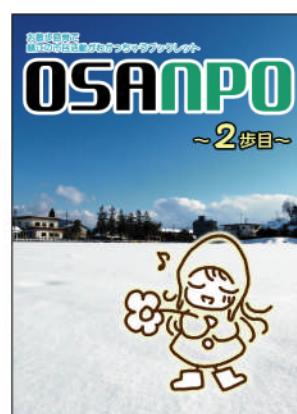
義務感とかを抜きで感じる「好き」「楽しい」という感覚は、それが自然体だからこそ自分の根本から湧き出すもの。そこには必ず「美」が隠れているように思えるし、それゆえに魅力的なのかもしれません。

例えばそれは「男らしく」「女らしく」という価値観とは別に、男女の垣根を越えて「人間らしく」生きるってことなのかも？…そんなふうに考えると、その生き方は、すがすがしい風のように思えませんか？（＾＾）

人それぞれいろいろな考え方がありますが、私も肩の力を抜いて、「自然体」でたくさんの活動を楽しみたいなあと思います。

みなさまも、ぜひ一緒に「自然体ライフ」をエンジョイしましょう♪

それでは、またの機会まで、ごきげんよう。



鯖江の市民活動情報ブックレット

OSANPO

A4版・24ページ・総天然色～2歩目～

堂々発刊!!

■ご希望の方は「さばえNPOセンター」まで。(無料)
■PDF版も公式サイトで公開中!!



第11回

発言の視点



要はバランス感覚がキモかなあ…

広報サポーター募集中!!

★簡単なお手伝いでもOK。個性的な仲間が揃っています☆
詳しくは、さばえNPOサポート事務局・松田まで。

編集・お問い合わせ

特定非営利活動法人 さばえNPOサポート

〒916-0024

福井県鯖江市長泉寺町1丁目-9-20 鯖江市民活動交流センター内

TEL:0778-54-7055 FAX:0778-54-7058

【Eメール】info@sabae-npo.org

【ホームページ】http://www.sabae-npo.org